



学校だより5月号

令和8年4月25日

横浜市立六つ川小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawa/>

学校教育目標

自らがやき 友とかがやき かがやく未来を創る六つ川の子
(地域を愛し、主体的に考え行動する人を育てます。)



気付きとつぶやきと

校長 鐘江 ミサ

新しい学年が始まって2週間が過ぎました。今週月曜日、最初の避難訓練を行いました。地震の想定で、新しい教室から避難経路を確認することがめあてです。校庭で集まったのは、ほぼ中央。校舎の倒壊や防球ネットの鉄柱が倒れても被害のないところが、その場所でした。「どうして、ここに集まったと思う？」の問いに、気が付く子どもたちが多くいました。

1年生は、毎日るんるんタイム（自分の好きな遊びを一定時間楽しむ）を設定しています。校庭で遊んだり、教室で好きなことをしたり、思い思いの活動をしながら、楽しく過ごす姿が見られます。校庭には、地域の方が安全を見守ってくれています。私が校庭の様子を見に行った日に、

「校長先生、六つ川小学校には、ボールはないの？」と聞かれました。

「ありますよ。」「ボールで遊びたいの？」と問いかけると「うん、遊びたい。」と言ったので、

「ボールのある場所、教えるよ。」と体育倉庫に先生と行き、ボールを出して遊ぶことができました。

「できるのかな。」「やってみたいな。」そんなつぶやきが実現した瞬間でした。

入学式で1年生に届いた贈り物の中にあったミッションは、「〇〇を探して」でした。一つ目の六つリン六つ井、二つ目の大きなおたまは見つかったようですが、三つ目（緑のけん玉）は、どうやら校長室にあるのではないかと予想したらしく、どちらのクラスも校長室に尋ねてきて校長室をじっくり探していました。

「これは何？」「あれは何？」「どうしてあるの？」「金庫には何が入っているの？」目に見えることに興味津々で「？」が飛び交っていました。その？の中から、「もしかして、これかな？」のつぶやきが生まれて、三つ目の探し物が見つかりました。つぶやきで、子どもたちの視線や気持ちが一転、集中となりました。実際に開けてみたら、「あった。」の声と共に、「色が違うよ。」「大きさが違う。」という声も上がって、担任や私に？が飛びました。子どもたちっておもしろいです。



実は、今年入学式で1年生に、このカードを書類と共に渡したのです。子どもたちが、ちょっと困ったときに役に立つといいなと考えて。先週から、るんるんタイムや休み時間に何人か校長室に遊びに来ています。校長室には、子どもたちのスペースがあり、ソファーと絵本のコーナーがあって、安心して過ごせる場所になるようにと願って作りました。校長室をノックして入って、私とおしゃべりしたり、ソファーで絵本を読んだり、三つ目に探した「緑のけん玉」に挑戦したりしています。男の子二人が来た日は、お互い交互にけん玉にチャレンジ

し、「できた。」「すごい。」「やったね。」の声が飛び交って、機嫌よく帰っていきました。けん玉は、練習すれば絶対にできます。お互いに挑戦しながら、二人が「自分は飛ばないよ。」「膝だけ曲げるとできるよ。」と励まし合って、「できた。」になったのです。目を丸くして、本人も驚いて、喜んで、嬉しい気持ちがあふれて、満足。ひとつ「できる。」が増えた瞬間、最高でした。入学したての1年生の子どもたちにとって、教室だけでなく校長室が、ほっとひといきつける場所であるように、と願います。そして、子どもたちの気づきやつぶやきは、ほんとうに可愛くて微笑ましいです。自分のこと、おうちのこと、好きなこと、思ったこと、言葉で何とか伝えようとする子どもたちの表情はいきいきとしていて、パワーをもらえます。たくさん子どもたちが校長室をノックしてくれたらいいなと思っています。チケットは、1年間有効としました。

ほかの学年の子どもたちも、しばし休憩にきています。学校に安心できる場所がいくつかあるとよいと思います。新しい学年になって、まだ不安も多いかと思しますので、お子さんの様子で気になることがありましたら、お知らせいただき共に考えていきたいです。4月は環境の変化が大きく、そろそろ疲れが出る頃かと思えます。ゴールデンウィークは、休養も含めて過ごしていただければと思います。5月も、ご協力よろしく願いいたします。

5月より、note での配信を始めます。学校だより、タイムラインと併せて読んでいただければ幸いです。